

ふりがな 氏 名	ませ きよみ 間瀬 清美	職 名	教授
取 得 学 位	博士(医学)	学会での受賞歴	
主な担当科目	被服科学、衣環境学、被服整理学、被服整理学実験、被服構成実習1		
所 属 学 会	日本家政学会、日本繊維製品消費科学会、日本衣服学会、繊維学会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
教員採用試験対策講座(被服)	平成30年 5月11日 (金)	テキスト「教員採用試験 中学・高校 家庭」を用いて、被服(衣生活)分野の試験対策を行った。 <u>間瀬清美</u>
オープンキャンパス・学科講座 「簡単・便利！ 巾着袋をつくろう」	平成30年 8月19日 (日)	旅行時や普段の小物入れとして、巾着袋はとても便利です。上手な技術を学びながら、すぐに使える巾着袋を作成した。 <u>間瀬清美</u>
【教材研究】 被服科学系コンテンツ事例 一般社団法人 日本家政学会 被服材料学会 部会報 第33号	平成31年 2月	ここ数年の間で考えてきた被服科学系コンテンツ事例を取り上げながら、教育方法を探求した。 <u>間瀬清美</u> pp.25
教員採用試験対策講座(被服)	令和元年 5月10日 (金)	テキスト「教員採用試験 中学・高校 家庭」を用いて、被服(衣生活)分野の試験対策を行った。 <u>間瀬清美</u>
オープンキャンパス・学科講座 「ハーフパンツをつくろう」	令和元年 8月17日 (土)	ハーフパンツは室内着として、よく着用される。パンツの仕組みなども学べ、手軽に作成できる教材である。上手な技術を修得しながら、一緒に作ってみよう。 <u>間瀬清美</u>
教員採用試験対策講座(被服)	令和2年 5月8日 (金)	テキスト「教員採用試験 中学・高校 家庭」を用いて、被服(衣生活)分野の試験対策を行った。 <u>間瀬清美</u>
オープンキャンパス・学科講座 「綿(夏向き素材): 種～織物の成立ちを知ろう」	令和2年 7月18日 (土)	綿は、吸湿・吸水性が良く、肌ざわりもよく、清涼感があり、夏向きの素材である。5月に種を撒いて栽培して、コットンボールが得られ、それを繊維として糸が紡がれる。タテ糸とヨコ糸で織機を用いて織物になる過程を概説した。 <u>間瀬清美</u>
オンライン研究談話会 「被服材料系におけるe-Learningコンテンツの事例紹介」 (日本繊維製品消費科学会東海支部)	令和3年 3月11日 (木)	最も基礎的な繊維や三原組織のコンテンツを作成した。次に剛軟度のコンテンツを取り上げ、スカートのシルエットとの繋がりについても検討した。また、製織のプロセスをコンテンツとして作成することができ、紹介した。 <u>間瀬清美</u>

事 項	実 施 年月(日)	概 要
教員採用試験対策講座(被服)	令和3年 5月7日 (金)	テキスト「教員採用試験 中学・高校 家庭」を用いて、被服(衣生活)分野の試験対策を行った。 <u>間瀬清美</u>
オープンキャンパス・学科講座 「綿(夏向き素材): 種～織物の成立ちを知ろう」	令和3年 8月14日 (土)	綿は、吸湿・吸水性が良く、肌ざわりもよく、清涼感があり、夏向きの素材である。スーピマ綿(アメリカ)、ギザ綿(エジプト)、新疆綿(中国)は、世界3大綿としてよく知られている。5月に種を撒いて栽培して、コットンボールが得られ、それを繊維として糸が紡がれる。日本の綿とアメリカの綿の差異を紹介し、タテ糸とヨコ糸で織機を用いて織物になる過程を概説した。 <u>間瀬清美</u>
【日本衣服学会第72回年次大会 研究発表および特別講演(オンライン開催)】大会実行委員長	令和3年 10月30日 (土)	年次大会において口頭発表8件、ポスター発表8件がエントリーされ、特別講演については「衣服の色が与える心理効果の可能性と限界 東海学園大学心理学部 教授 高橋晋也氏」を企画した。オンラインはZoomを用い、金城学院大学がホストで配信・担当した。年次大会としては初めてのオンライン開催であったが、トラブルも全く無く、大変高評で終了し、大会実行委員長の役割を果たした。 <u>間瀬清美</u> 他
愛知県立知立高校 模擬授業「生活科学」	令和3年 11月15日 (月)	生活科学の中の代表的なものとして、界面科学があげられる。界面の中でも気相に関わる水の表面張力は大きい。洗剤の中の界面活性剤が加わると洗剤の表面張力は下がり、洗濯物にぬれ広がって浸透していく。家庭洗濯は、水・洗剤・洗濯機をベースとしているが、洗うべき洗濯物のテキスタイルの性能も大きく関与している。 <u>間瀬清美</u>
【(一社)日本家政学会被服衛生学部会主催】 遠隔講演会「コロナ禍での快適性と感染防止」 座長・企画委員	令和3年 12月12日 (日)	コロナ禍の快適性と感染防止に関する講演の企画を担当した。ウイルスの微粒子可視化技術による測定や感染症予防不織布マスク着用時の夏季熱中症リスクについて等、演題は4題であった。3番目の「夏季の建設現場における熱中症・感染症対策と快適性に関する研究」の座長を担当した。薩本弥生 西原直枝 <u>間瀬清美</u> 堀 雅子
【(一社)日本家政学会被服衛生学部会主催】 遠隔講演会「衣服と健康の科学、最前線―靴・歩き方・姿勢から支える高齢者の衣生活―」 企画委員	令和5年 2月18日 (土)	昨年に引き続き、遠隔オンライン講演会の「衣服と健康の科学、最前線―靴・歩き方・姿勢から支える高齢者の衣生活―」の企画を担当した。衣服を美しく着るためには、かねてから靴や歩き方や姿勢が肝要と思っていたため、提案した。当日は入学前教育を行っていたので、座長は担当していない。薩本弥生 西原直枝 堀 雅子 <u>間瀬清美</u>
愛知みずほ大学瑞穂高等学校 模擬授業「テキスタイルと洗剤・洗濯」	令和5年 3月9日 (木)	テキスタイルの元の天然繊維、化学繊維を紹介した後、代表的な布である綿について、綿花～布になるまでの過程とその特徴について詳細に説明した。界面活性剤

事 項	実 施 年月(日)	概 要
		などの被服管理についても述べた。洗剤・洗濯機をベースとしているが、洗うべき洗濯物のテキスタイルの性能にも大きく関与している。間瀬清美

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
著 書					
論 文	洗濯用水の硬度成分分析	共	平成 30 年 2 月	北海道教育大学紀要 第 68 巻 第 2 号	森田みゆき、鬼越真由子、小川 睦木、横山理恵、谷道子、増子 富美、 <u>間瀬清美</u> 、松林真奈美、 小川育子 pp.61-67
	Effect of various factors on Orange II decoloration reaction by horseradish peroxidase in the presence of detergent enzymes	共	平成 30 年 3 月	Journal of Oleo Science 67(3) 2018	Miyuki Morita, Michiko Tani Mayuko Onikoshi, <u>Kiyomi Mase</u> Fumi Masuko pp.315-319
	三河木綿を用いた e-Learning コン テンツの効果	単	平成 31 年 3 月	名古屋女子大学紀要 第 65 号 家政・自然編 ISSN 2185-7962	<u>間瀬清美</u> pp.73-83
	手織り機による三原組織の e- Learning コンテンツの試作	共	令和 2 年 3 月	名古屋女子大学紀要 第 66 号 家政・自然編 ISSN 2185-7962	<u>間瀬清美</u> 平岩暁子 pp.87-98
	交差点 「コロナ禍における教育研究活動 で思うこと」	単	令和 2 年 12 月	繊維製品消費科学 第 61 巻 第 12 号	<u>間瀬清美</u> pp.52
	アクティブラーニングによるハーフ パンツ製作指導における教材コン テンツ作成の事例	単	令和 3 年 3 月	名古屋女子大学紀要 第 67 号 家政・自然編 ISSN 2185-7962	<u>間瀬清美</u> pp.15-24
	市場における衣料用洗剤と水の硬 度との関係	単	令和 5 年 3 月	名古屋女子大学紀要 第 69 号 家政・自然編 ISSN 2436-8830	<u>間瀬清美</u> pp.65-74
学会発表	三河木綿のコンテンツ事例 (ポスター発表)	単	平成 30 年 6 月 23 日 (土)	2018 年年次大会・研究 発表 一般社団法人 日 本繊維製品消費科学会 (金城学院大学)	○ <u>間瀬清美</u> pp.111

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月 (日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	手機織におけるe-Learning コンテ ンツ事例 (口頭発表)	共	令和元年 11月30日 (土)	日本衣服学会第71回年 次大会 要旨集 (和洋女子大学)	○ <u>間瀬清美</u> 平岩暁子 pp.24-25
	アクティブラーニングによるハーフ パンツ製作指導における教材コン テンツ事例の効果 (ポスター発表)	単	令和3年 10月30日 (土)	本衣服学会第72回年次 大会 要旨集 (オンライン開催・名古屋 女子大学)	○ <u>間瀬清美</u> pp.28-29
	Laundry detergent market survey and research on water hardness (ポスター発表)	単	令和4年 9月8日 (木)	International Federation for Home Economics (IFHE) XXIV World Congress (ハイアットリージェンシ ーホテル・アトランタ)	○ <u>Kiyomi Mase</u>